

Trains and planes seen in Chiba

# ちばで見よ 電車&飛行機

第5回



●成田空港 第1・第2ターミナル展望デッキ



千葉県PRマスコット  
キャラクター テーパくん  
千葉県許諾 第A3-14号





## 500名以上の輸送を可能とする大型ワイドボディ双発機

### ボーイング777-300・777-300ER

ボーイング777型は通称トリプルセブンとも言われ、世界中で活躍している機体です。

777型ファミリーは、市場からの要望を取り入れて誕生した双通路型機で777-200型機、777-200ER (extended range=航続距離延長型) 型機、777-200LR (longer-range=長距離型) 型機、777-300型機、777-300ER型機、および777型フレイター (貨物専用機) の計6モデルで構成されています。

トリプルセブンは3次元コンピューター・グラフィックスで設計を行う全デジタル設計航空機で、従来の高価な実物大模型を使用せず、コンピューター上で「模擬組み立て」を行った初めての機体です。

今回登場したボーイング777-300型機は、大型のワイドボディ双発機。登場時には双発機として世界で最長でした。その機体の長さは73.9m。同じファミリーの777-200型機の胴体63.7mよりも10m以上も延長され、あの「ジャンボジェット」の愛称で知られる747初期型の70.6mに対しても、3m以上長くなっています。

座席数は3クラス制で365席～368席、2クラス制で451席、1クラス制で最大550席の搭載が可能となっています。エコノミークラスでは、通路2本を配置して横に9席を設けることが標準仕様となっていますが、横10席にすることも可能で最大座席数を確保できます。

同じファミリーの777-200型機との外見上の大きな違いは、胴体を延長したことによってドアの数が増えた点です。200型機が片側4個ずつ (合計8個) のドアが配置されているのに対し、300型機のドアの数は片側5個ずつ (合計10個)。つまりドアの数を数えれば、簡単に200型機と300型機を識別することができます。

最長航続距離は777-300型機で11,135km、777-300ER型機は14,685kmです。

新型の主翼・高効率エンジン・軽量構造により燃料効率はさらに向上、排出ガスを低減し、1ポンドの燃料を節約するたびに、3ポンドの二酸化炭素排出を減少します。この優れた燃料効率性のおかげで経済面だけでなく、環境にも優れています。



### 撮影地ガイド

今回ご紹介する撮影ポイントは成田空港第1旅客ターミナルの展望デッキです。第1旅客ターミナルの5階、食事や買い物を楽しめるスカイフードコートを通り抜けると、そこに長さ百数十メートルはある開放的な空間が現れます。

目の前に広がるのは、左右に伸びる4,000mのA滑走路。

そしてその手前には、駐機する世界中の飛行機。まさに飛行機好きにはたまらない場所。取材当日もカメラを手にした多くの飛行機ファンが訪れていました。

デッキの柵には、写真撮影のための穴があいています。この穴からカメラのレンズを出せば、柵に邪魔されることなく航空機の写真撮影ができます。

撮影におすすめの時間帯は、多くの出発便が離陸する9:30～12:30。そして海外からの便がたくさん到着する14:30～16:30。ただ、展望デッキが西向きに設置されているため、午後よりも午前中のほうが逆光を避けられ、写真も撮りやすいでしょう。

※利用可能な時間は6:30～21:00 (4/1～9/30)・7:00～21:00 (10/1～3/31)

※展望デッキは利用時間内でも天候等の状況により閉鎖される場合があります。  
※最新情報は成田国際空港公式WEBサイトをご確認ください。



## 世界中とのネットワークを結ぶ成田空港

成田空港が開港したのは今から40年以上前の1978(昭和53)年5月20日です。当初は「新東京国際空港」という名称でした。

開港時の滑走路は1本で現在のA滑走路(4,000m)です。第1旅客ターミナルビルが同時にオープンしました。

それまで首都圏の空の玄関は羽田空港しかありませんでした。しかし1960年代、東京を中心とする国内、国際線の航空需要は大幅な増加の一途をたどっていました。また旅客機もジェット化が急速に進み、それまでより大きな飛行機が世界的に導入されるようになりました。この状況で羽田空港を大幅に拡張することは難しく、新たな空港を首都圏に開港する必要がありました。成田空港はそんな社会的な背景の中で開港されました。

成田空港にはじめて飛行機がやってきたのは開港日の翌日、1978(昭和53)年5月21日のことです。JAL(日本航空)の貨物機、ダグラスDC-8-62F型でロサンゼルス発アンカレジ経由のJL47便でした。

今ではおなじみになっているJR、京成電鉄が第1旅客ターミナルビルの地下「成田空港駅」に乗り入れ開始したのは、1991年(平成3年)のことです。翌年1992年(平成4年)には第2旅客ターミナルビルがオープンしました。

2010年(平成22年)には、年間発着枠を22万回に拡大。さらに2015年(平成27年)には30万回に拡大、同年には第3旅客ターミナルビルもオープンしました。

日本全国の国際線旅客数の成田空港のシェアは35.8%でダントツの日本一です。(国土交通省 空港管理状況調査(2016年度))

現在成田空港は、4,000mのA滑走路とそれに平行する2,500mのB滑走路の2本で運用されていますが、3本目のC滑走路(3,500m)を建設する計画がすすまられています。併せてB滑走路を1,000m延伸。ますます進んでいく国際化の流れの中、航空機が発着できる回数も年間30万回から同50万回へ増やす計画もあります。



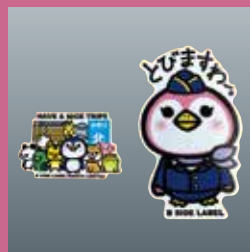
## グッズ

今回ご紹介するのは、成田空港第1ターミナルの4階、レストランやショップが並ぶエアポートモールの中にあるお店Stylish Travelで入手した品々です。

お店には豊富なトラベルアイテムからかわいい雑貨までたくさんの品々が売られています。なかでもおすすめはここでしか手に入らない成田エアポート限定デザインの品々。特にオリジナルキャラクターがデザインされたトートバックやステッカーは要チェックです。



▲オリジナルトートバック  
¥1,650(税込)



▲ステッカー  
レギュラーサイズ ¥330(税込)  
ビッグサイズ ¥880(税込)

## Stylish Travel

成田空港第1ターミナル店

第1ターミナル 中央ビル 4F TEL.0476-32-7972

●営業時間/9:00~17:00(2022年4月1日現在)

## 航空関連 用語解説

●エプロン:乗客の乗降、貨物の積み降ろしが行われる場所のこと。 ●カーゴ:貨物全般の総称。航空輸送で使われているカーゴの意味は航空機で輸送される郵便物や旅客の手荷物以外の貨物全般を指す。 ●フラップ:飛行機の主翼後縁にある高揚力装置のこと。高揚力装置は翼の形状や翼面積を変化させることで、離着陸性能を向上させたり失速速度を下げたりすることができる。 ●スラット:翼の前部分の端に装備された補助翼のこと。失速速度を下げる働きを担っている。 ●トランジット:乗り換えが必要な乗客のこと。 ●ノット(KNOT):風や航空機の世界では通常ノットで表記。1ノット=1.852Km/h。 ●マイル:航空機の世界では距離はマイルで表す。航空機では海マイル(海里・Nautical mile)が使用されていて、1マイル=1.852Kmとなる。

ちばで見よ 電車&飛行機

## 成田空港は、ユニバーサルデザインのお手本でもあった



▲ご案内カウンター



▲コミュニケーション

▶日本の空港で初めて設置し話題となったカムダウン・クールダウン



日頃、ワクワクしながら使っている成田空港の各施設。実はいたるところにユニバーサルデザインが施された場所でもあります。

ユニバーサルデザインとは子ども、高齢者、外国人、車いすを利用する人、障がいのある方、妊産婦やベビーカーを押す人など「すべての人」にとってやさしいデザインのこと。成田空港ではこのような視点が施設の中にきめ細かく活かされています。

例えば聴覚に障がいのある方は、会話する際に相手の話していることが聞こえない(聞き取りにくい)ことから空港スタッフとコミュニケーションを上手くとれるか不安をお持ちでした。そのため成田空港ではクリアな音声かつ指向性のある対話支援機器(スピーカー)「コミュニケーション」を導入するとともに、ご案内カウンターのスタッフによる手話をういた案内も実施されています。

また視覚に障がいのある方は、目的地までの安全でスムーズな移動に不安をお持ちでした。こうしたケースに対し、視覚に障がいのある方が安全にそして確実に目的地まで移動できるよう、公共交通機関から直近のご案内カウンタ

ーまでは誘導用ブロックを敷設し、単独移動が可能となるよう環境整備が行われました。ご案内カウンター以降のエリアについては空港スタッフによる案内誘導が実施されています。

さらに感覚過敏などの特性のある方のためのスペースを設置。空港のように人や音などの刺激が多い場所でストレスや不安を感じる方が気持ちを落ち着かせるためのカムダウン・クールダウンを日本の空港で初めて設置し話題となりました。

また多様なお客さまにスタッフが的確なサービスを提供するため、全空港スタッフを対象にセミナーを実施しているほか、各職種に応じた研修を行い、ハード面だけでなくソフト面でのユニバーサルデザイン向上にも努めています。



※くわしくはWebサイトをご覧ください。  
<https://www.naa.jp/>

●提供：成田国際空港株式会社

## Recommended Gourmet ★おすすめグルメ

### 老舗のお米屋さん作った絶品スイーツ

鴨川市東町の米屋新蔵は創業が明治39年(1906年)、100年以上の歴史あるお米屋さん。そのお米さんがこだわって作ったスイーツ、しかも「第42回優良ふるさと食品中央コンクール」で会長賞を受賞したものであるというので、もうその美味しさは保証付きです。

地元産の米粉と玉子にこだわった「純米ばうむ しっかりとミルク仕立て」は柔らかい生地から素材の優しい風味が立ち上る、まろやかな味わいのしっかりとしたパウムクーヘンです。そして「純米ばうむ かりっとクッキー仕立て」はクッキー生地を少しづつ掛けて焼き上げた、手焼きならではの素朴な形が特徴のパウムクーヘンです。

鴨川の新しい名物として注目の2品です。



・純米ばうむ  
しっかりとミルク仕立て  
¥1,380(税込)



・純米ばうむ  
かりっとクッキー仕立て  
¥1,490(税込)

### 米屋新蔵

鴨川市東町999-11  
TEL.04-7094-5588

●営業時間/9:00~17:00  
●定休日/日曜日・祝日



### 「ちばで見る電車&飛行機」今月の誌上クイズ

※答えは、京葉銀行のホームページにある、「ちばで見る電車&飛行機」の第5回をご覧ください。



今回ご紹介した成田空港。その開港当時から活躍するA滑走路の長さは何メートルでしょう。  
次の3つの中から正解を1つ選んでください。

- ①4,000m
- ②3,500m
- ③2,500m

取材協力・撮影協力・写真提供/成田国際空港株式会社、米屋新蔵、Stylish Travel 成田空港第1ターミナル店

確かな“きずな”を、未来へ。



京葉銀行

ホームページでもご覧いただけます。

京葉銀行 情報誌

検索

LINEからも「ちばで見る電車&飛行機」を配信しています。

LINE  
公式アカウント



正解は→①4,000m

2022.5  
(次回発行/2022年6月20日)